SHIWA-NET
しわネット
HTTP://WWW.TOWN.SHIWA.IWATE.JP/

平成20年11月12日発行
岩手県●紫波町〒028-3390
紫波町日詰字西裏23-1
印刷・川嶋印刷株式会社

No.755
2008 11

豊作の願い、ここに結実。
みんなで喜ぶ地産地消の味わい。

今月の表紙

紫波町産業まつり

紫波町産業まつりが10月18と19の両日、サン・ビレッジ紫波で開催されました。屋内と屋外特設テントに101のお店や展示コーナーが軒を連ね、温暖な天候も手伝い、過去最高となる3万人以上の人が訪れました。大きな声で活気にあふれるお店、いろいろな体験コーナーで夢中になる子どもたち。そして、恒例の一升もち背負いや児童館などの子どもたちによる演技と、もちまきやマグロの解体ショーにはひときわ大勢の人たちが集まりにぎわいました。

特集　地域再発見シリーズ⑥
町の企業訪問
町で働く魅力をインタビュー
日詰商店街「くらしのみちゾーン」歩行者に優しい道

目次は23ページです

地域再発見シリーズ⑥

町の企業訪問
町で働く魅力を
インタビュー

就職先を選ぶ。それは生活するための経済的基盤についての選択です。これからどう生きていくかという選択でもあり、重要でしかも簡単なことではありません。

現在会社勤めの皆さんは、会社を選ぶときにどんなことを基準にしたのでしょうか。給料、休暇、会社の規模や経営状態、それぞれ優先するものに違いがあると思いますが、その中に「町内で働く」という基準はあったでしょうか。町には小売店も含め千二百三十一の会社やお店が存在し、町内外を問わず多くの人が働いています。

昭和三十年に一町八カ村が合併して誕生した町には、経済的発展を目指しこれまで多くの企業が誘致されてきました。

それらの企業は町のことを調べ、自然の豊かさや交通利便性、土地の安さなどさまざまな角度から検討し、そして価値を見いだし、展望と期待を抱いてこの町に設立しています。

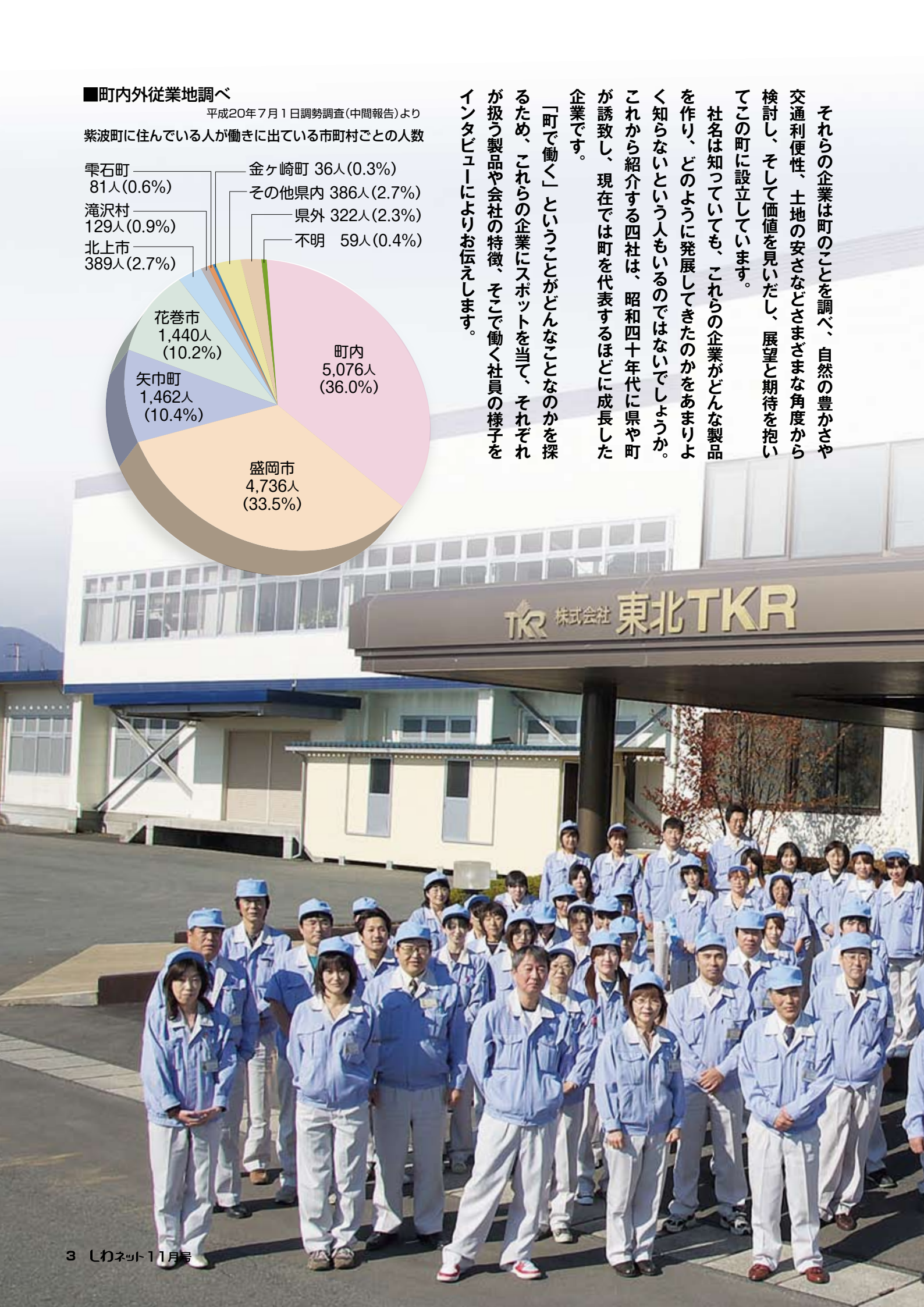
社名は知っていても、これらの企業がどんな製品を作り、どのように発展してきたのかをあまりよく知らないという人もいるのではないでしょうか。これから紹介する四社は、昭和四十年代に県や町が誘致し、現在では町を代表するほどに成長した企業です。

「町で働く」ということがどんなことなのかを探るため、これらの企業にスポットを当て、それぞれが扱う製品や会社の特徴、そこで働く社員の様子をインタビューによりお伝えします。

■町内外従業地調べ

平成20年7月1日調勢調査(中間報告)より

紫波町に住んでいる人が働きに出ている市町村ごとの人数



社名は手作業によるモノ作りの証し
創立40年で従業員2倍

株式会社丸ノ内工芸

希望して紫波町に住み続けています

古田重人
取締役工場長

当社は、プラスチックの加工、組み立て、印刷などを手掛けており、今年で東京本社が創業五十周年を迎え、岩手工場も四十周年を迎えました。東京で創業しましたが、地価の安価な地方に工場建設を検討していたところ、社員として働いていた矢巾町出身者の紹介で岩手の良さを知り、彦部中学校跡地を取得できるということで紫波町に建設することになりました。町に進出した当時は六十人程度の従業員も現在では百二十人にまで倍増しました。当社の特徴の一つとして、従業員一人一人の勤続年数が長いことが挙げられます。

当社は、同じ製品を大量に製造する工場と違い、毎回違う製品を作っていますので、機械に頼らず手作業が多いことが特徴となっています。技術経験が生かされる仕事内容ですから、長年働くベテランからの技術伝承が大切です。そうしたこともあり、六十歳の定年以降も、希望により六十五歳まで延長可能としています。一方、従業員の増員と共に若い世代も入社するようになり、最近はとても活気付いています。技術の伝承も大切ですが、常に応用力を必要とするので、若い人の発想も大切にしていきたいです。

当社は社長の考え方が家庭的なものですから、社員に対する利益還元があります。また、十年ごとの節目の年には、社員全員を海外旅行に招待していますので、楽しみにしている従業員も多いのではないでしょうか。

私も技術を伝えるために本社から派遣され、これまで工場と共に四十年間、この町で暮らしています。実家のある熊本県に景色や風土が似ていることと、スキー場が近くにたくさんあるのが魅力で、会社に希望して紫波に住み続けています。

もの作りの楽しみと、時間にゆとりがあります

松本純之介さん（27歳）　勤続２年

化粧品のショーケースやディスプレーなどを作っています。切断したプラスチックの板にスクリーン印刷をする仕事ですが、手作業なので始めと終わりで作った完成品に差異が生じないように仕上げるのが難しく技術を必要とします。もともとの作りに興味があったのでこの会社を選びました。一つ一つ作る楽しみがあってとてもやりがいがあります。自分が作った製品を、県外のお店でディスプレーとして飾られているのを見かけたときはとてもうれしいです。

入社当時は盛岡市から通っていましたが、現在は結婚して日詰で暮らしています。通勤時間が短くなり時間にゆとりができたと思っています。

子育てに適した環境だと思います

吉田高雄さん（39歳）勤続20年

わたしは二戸市出身ですが、電気製品に興味があったので関連する仕事を盛岡市周辺で探し当社に就職しました。現在はカーナビゲーションの生産ラインを管理する仕事をしています。これまでデジタルカメラやゲーム機、医療機器などジャンルの違う新機種ばかりを手掛けてきましたが、好きな電気製品とはいえ、機種が変わるたびに操作マニュアルを把握するのは大変です。電気製品は年々小型化してきていますので細かい作業が多くなってきています。自分が手掛けた商品をお店で見かけたときは、うれしくなり、やりがいのある仕事だと実感する瞬間ですね。就職を機に町で暮らすようになり、現在は結婚して子どもが２人いますので、子どもが病気やけがをしたときに、外出許可を取ってすぐに駆け付けられるという点で、家と職場が近いことがつくづくいいものだと実感しています。就職するまで町を知りませんでしたが、自然が残っていて交通の便も良く、子育てに適した環境だと思っています。耳鼻科が町にないことだけが残念です。

株式会社東北ＴＫＲ

独自営業で培った技術力と高品質 時代の需要に応える多彩な製品を生産

長く勤めていただくためにも地元雇用を意識しています

豊島峰雄
専務取締役

当社は昭和四十七年九月に県の誘致企業として、盛岡周辺の中から町や地権者などの協力的な紫波町に設立しました。

当初、従業員三十人で平沢地区で仮操業し、昭和四十八年に現在の南日詰に移り従業員も八十人に増員してカーステレオとスイッチの生産を開始しました。昭和五十年代に入り、本社からの委託に頼らず、独自営業により大手家電会社の仕事を手掛けるようになり、技術力を向上することができました。その時のノウハウが、現在の品質と生産力を維持している要因となっています。生産する機器は時代と共に需要が変化するため、これまでにビデオデッキ、ビデオカメラ、電子交換機、ゲーム機、デジタルカメラ、カーナビなど数多くの家電や事務機器などを生産して参りました。

当社は従業員の参画を重視するため、改善提案委員会や小集団活動委員会などにより、作業性の向上や業務の効率アップにかかわることなど、小さなことでも気付いたことを個人またはグループ単位で提案できるシステムを取っています。また、宝和会という互助会もあり、納涼祭やレクリエーションなどを行い社内のコミュニケーションづくりにも役立てています。

今年の採用は町内出身の高卒を含めて十九人でした。やはり長く勤めていただくためには、通勤距離の短い地元からの雇用を意識しております。

会社の近くに小学校や幼稚園がありますので、交通事故防止のためにも、周辺道路の整備は早急にお願いしたいですね。

地元に根ざして38年
町内から雇用8割の自動車関連産業

日管電材工業株式会社

地域のつながりを大切にしています

阿部孝頼
代表取締役社長

昭和四十五年六月、日東製管（株）（現ニッカン工業（株））の子会社として犬吠森に工場を建設し社員十五人ほどで創業しました。平成十七年に現在の場所に移転し、現在では、シルバー人材センターからの派遣社員も含めると社員は百人ほどです。

創業当時を振り返ると決して楽な道のりではなく、昭和五十年代に迎えたオイルショックの影響で、どのように経費を削減するか困窮し、地元出身の経営者が地元の社員を削るという苦渋の決断を強いられた経験があります。

当社が扱う製品は、家電や自動車などの熱の出る部分の内部配線および絶縁材です。創業当時は約八割が家電製品でしたが、やがてそのほとんどが海外に生産拠点を移したため、現在はハイブリッド車などの自動車関連の仕事が半分を占めるようになっています。

社員の意見を重視するために、現場単位の改善事項を考える小集団活動を毎月、個人単位での提案制度は随時取り入れ、採用された提案には報奨を与えて不良改善や時間短縮などにつなげています。

また、有機溶剤を扱う工場ですので、地域に迷惑をかけないよう公害防止に力を入れています。社員の約八割は町民で、しかも地域に協力工場が七社あることから、地域とのつながりは大切です。三つの公民館の総会や行事、神社のお祭りなどがあると積極的に顔を出しています。

社員の採用については毎年五人前後を見込んでおり、ここ数年は団塊の世代が退職することもあるので、計画的に技術の継承を行っています。給料ベースでは盛岡・県南圏などに負けるので社員確保が難しい状況です。

将来は地元で働く利点を生かしてサッカーを教えたい

千葉裕也さん（22歳）勤続３年

グルージャ盛岡というチームでサッカーをしていましたので、サッカーと両立できる地元の職場を探し、理解のある当社に採用していただきました。現在はフットサルに転向し、ステラミーゴ岩手花巻というチームに所属しています。休みの日はほとんどが練習や試合があり、7月から2月のシーズン中は年間21試合、名古屋、大阪、大分など他県に遠征しています。わたしの仕事は、自動車会社や家電会社が希望する製品を、実験を繰り返して試作し、商品化に向けて開発することです。製品として世に出る第一歩を担っているので、製品化したときの達成感がある仕事です。会社の利益につながるような柱になる商品を開発したいと思っています。また、フットサルとの両立で会社に迷惑をかけたくないので、就業時間内に仕事をこなせるようにスケジュールを組んでいます。就職して感じたことは、社員同士のつながりや親しみやすさです。同じ町内の人が多いからか年齢層の幅が広い割に、会社以外ではあまり話すことのない年代の人とも気軽に話すことができます。先輩たちとの会話は仕事以外のことでも勉強になります。

将来は、地元で働く利点を生かし、自分が経験してきたように地域の子どもたちにサッカーを教えていきたいです。

最低賃金とは、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を支払わなければならない制度です。
ウェブで最低賃金がチェックできます!! 賃金制度 検索 厚生労働省ホームページアドレス http://www.mhlw.go.jp/
◆問合せ 岩手労働局 ☎604-3002
労働基準監督署 ☎621-5115

家族と過ごす時間をもてる仕事に満足してます

畑山明広さん（29歳）勤続９年

わたしの仕事は、塩漬けされた肉をハムやソーセージに加工する工程の一つとして、ネットや糸を使って形を整える作業をしています。手の感覚で決まった重量にカットするのが難しく経験が必要です。手先を使う細かい作業で食品を扱うことから、指先のけがには普段から気をつけています。

当社は北日詰の自宅から近く交通の便がいいのが魅力です。現在は結婚をして子どもがいますので、職場と自宅が近くて良かったと実感しています。

わたしのいる部門は比較的年令の近い人が多く、和気あいあいと楽しく仕事をしていてとても居心地がいいです。

当社は日曜日のほかに水曜日が休みなので、買い物などは混雑することもなく平日に休めることは結構いいと思っています。今は子どもが小さく子育て中心の生活ですが、立派に育てたい一心で日々仕事に励んでいます。家と職場が近いうえ転勤がないので、仕事も子育ても不安なく専念できます。何よりも家族と過ごす時間をたくさん持てることに満足しています。

従業員確保の課題乗り越え 社員思いの会社に

イワテプリミート株式会社

利益を社員に還元することで働く意欲につなげています

諸岡勝正
代表取締役社長

町の誘致で昭和四十一年十一月に設立しました。当時の主な製品は豚のカット肉でしたので、生きた豚を加工するため、地域の人たちからあまり良く思われず、加工する際に付くにおいなどから職業としても敬遠された時期があります。

当時は従業員の確保が難しい中、手先の器用な女性を確保したいために通勤用のバスを導入し、町内外から従業員を集めました。その後、扱う商品はハムやウインナーといった加工品が主流となり、そのほとんどを親会社のプリマハム（株）に出荷するようになりました。汚れるような作業はなくなり、昭和六十年ごろには従業員の数は最大で四百人を超えたこともありました。

現在は少子化や核家族化の影響なのか大きなハムの消費は伸び悩んでおり、従業員の数も現在は二百二十七人。そのうち町内は百二十六人となっています。

消費が落ち込んだとはいえ、年末のギフト時期になると大変忙しくなりますので、パート職員を増員しなければなりません。このような季節労働者の確保が毎年厳しくなってきています。

当社は、会社だけもうけることはせず、利益を社員に還元することで働く意欲につなげています。また、社員とのコミュニケーションづくりとして、新年会の全額会社負担や誕生日にささやかながらプレゼントを渡しています。一食百五十円の社員食堂や無料のカラオケルームなども従業員から好評です。また、地域のお祭りや行事などにも積極的に参加し、できるだけ地域に恩返しできるようにコミュニケーションを取っています。来年は三人の新規採用を予定しており、今後もなるべく地元から採用したいと思っています。

使用者も労働者も必ず チェック最低賃金！
県内の最低賃金は 時間額628円
発効日：10月30日（特定の産業には産業別最低賃金が定められています）

日詰商店街「くらしのみちゾーン」

歩行者に優しい道

日詰商店街を走る県道紫波川井線は、国土交通省による整備事業「くらしのみちゾーン」として生まれ変わりました。すでにこの道を利用された人は、色のついたアスファルトや植栽に気づかれたのではないでしょうか。

この道路は「子ども」や「お年寄り」そして「障害を持つ人」が安心して通行できるようにさまざまな工夫が施されています。11月8日に開通セレモニーが行われた「くらしのみちゾーン」の特長や利用方法についてお知らせします。

身近な道路の復権に向けて

道路はかつて交通基盤であると同時に、生活のにぎわいをもった空間でありました。道路が徒歩中心のにぎわい空間から自動車交通中心の移動、配送空間へと移り変わってしまった今、身近な道路にかつてのような道路空間を取り戻すための取り組みが全国で進められています。

日詰商店街の「くらしのみちゾーン」もその一つです。国土交通省の施策である徒歩中心の道づくりに、日詰商店会が応募し平成十五年に採択されました。県道を管理する盛岡地方振興局と共に計画を進め、採択から五年が経過した今年十一月八日に完成式典を迎えました。

美しい景観、憩いの場、安全な空間

道路空間を快適に利用するためには、一般的に電線類の地中化や住民参加による道路美化活動、休憩施設の設置、良好な景観形成などが重要であると考えられています。そこで、通過する車がスピードを出し過ぎないような工夫と、歩行者の安

全性や快適性を確保しつつ、環境や景観にも配慮したゾーンの形成がこれから求められる道路づくりと言えます。交通弱者と言われる歩行者や自転車の多くは子どもや高齢者です。これらの人たちに優しい道が「くらしのみちゾーン」です。

「クルマ」中心から「ひと」中心へ

商店街などの身近な道路では「クルマ」中心から「ひと」中心へ移行することが、安全な交通環境の形成には重要です。日詰商店街では具体的に次のような対策がとられています。

1. 電柱を店側に移設
2. 車道を3.5mに縮小し中央線を廃止
3. 両側の歩道を1.25 ～ 1.75mに拡幅
4. 両側に幅１mの「思いやりゾーン（緑色）」を新設
5. 車道と歩道に段差を設けないバリアフリー化
6. 色と材質による車歩道の明瞭な区分
7. 歩道の下に地下水を流す消雪パイプを埋設
8. 歩行者に安全で洪水被害の出ない側溝の整備
9. 植栽を施し環境・景観に配慮した道幅の狭さく

「くらしのみちゾーン」は、一般的に一方通行とするケースが多いのですが、日詰商店街の場合は自動車の利便性を考慮し対面通行にしています。そして、車道を一部狭めることで通行速度を落としてもらう方法を採用しています。また、バリアフリーを実現するために車道や歩道の段差を解消しているのも特長です。

城山公園の頂上「御殿跡」
右から岡村日出子さん、嶋田晴子さん、久慈和子さん、大平セイさん、田中敏子さん、小笠原悦子さん

ボランティアガイド しゃ・べーると

町歩き その1

町の案内人として活躍するボランティアガイド「しゃ・べーる」の皆さんをご存じですか？

町の史跡などにまつわる歴史や伝説を自分たちで調べ、郷土史に詳しい先生を講師に勉強会を重ねてボランティアでガイドをしているグループです。メンバーはみんなガイドも郷土史についても全くの素人でしたが、平成16年春、商工会女性部が企画した町内史跡めぐりに参加した一人が「この感動を皆さんにも伝えたい」と思いたって同志を集め、平成17年１月に６人で発足。その後、ガイドを職業とする人も加わって９人となり、現在は主に６人で活動をしています。

その名のとおり、“しゃべる”のが大好きな６人を案内人として、ぶらり町歩きをしてみましょう。皆さんも知らない言い伝えや歴史に出会えるかもしれません。

町のシンボル「城山公園」

それでは、最初の案内場所「城山公園」からスタート。案内をするのは小笠原さんです。

町のシンボルと言えば、何と言っても桜の名所城山です。標高百八十メートルの独立丘でヒガンザクラにヤエザクラ、ウコンザクラにカワヅザクラとその数ざっと二千本が咲きそろいます。

ここは足利尊氏の命を受け、足利家氏が斯波に改名して住まいを構えたところです。家氏から五代目の家長が高水寺城を築き約二百五十年、十代にわたり栄えた城跡でござい

かつて城山公園が高水寺城だったことを伝える案内板

須川長之助の碑

野村胡堂の碑

菊池寿人の碑

城山公園に唯一ある石垣

ます。

さて、お城は東西南北どっちを向いて建っていたのでしょうか・・・。実は日本では珍しく、北向きだったのでございます。

お城を建てたとき本丸、むろん本丸と言えば頂上ですが、その本丸の北東が鬼門に当たるということで、鬼門封じのために愛宕神社が建てられました。現在ご神体は走湯神社に納められております。

南には若殿御殿、北には姫御殿、西側の中腹には門塚と言って正門の跡がございます。

斯波孫三郎詮直は、今から約五百年前南部信直に敗れ、高水寺城が郡山城と改められ、約八十年間続きました。

殿様がほとんどおらず、上代家老を置いていたのですが、廃止命令が出たため、南部藩では盛岡に不来方城をつくることにし、町から引き上げました。

その際、郡山城の木材や石垣の石を持って行ったそうです。皆さんは岩手公園にお出かけの時には『城山がら持ってきた石垣の石はどれだべなー』と、夢をはせてみてはいかがでしょうか。

町には七人の名誉町民がおります。そのうち三人の碑が城山にございます。

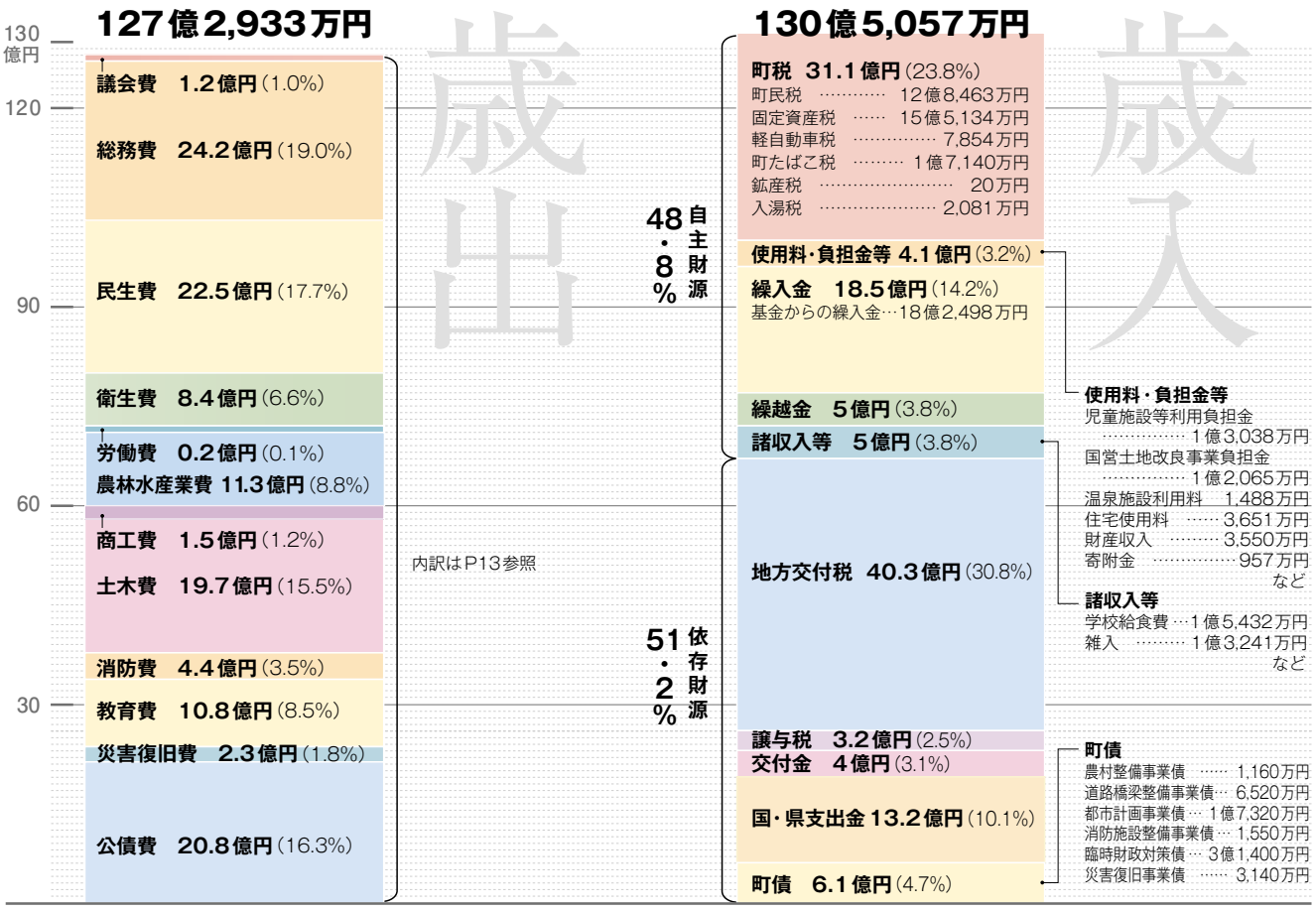
銭形平次捕物控三百八十三巻の作者、野村胡堂は、またの名をクラシック評論家の〝あらえびす〟と言い『故里の　春日の丘にかたくりの　むれ咲く頃の　なつかしきかな』と詠った野村胡堂の碑がございます。

国内山野を駆けめぐり、見つけた草木の新種十二種類。その一つにチョウノスケソウとその名を残した日本で初めての植物採集家。そして日露友好の架け橋となった須川長之助の碑もあります。

『田舎は良きものかな　年、豊かなる田舎の秋は　嬉しきものかなと思いぬ』と杏蔭日記に記した東京第一高等学校（現在の東大）の第十六代学長を務めた人。その人の名は菊池寿人です。

町にはすんごい人たちがいっぺいで、たんまげでやんす。

いかがでしたか。しゃ・べーるの城山公園ガイドでした。次回はどこを案内してくれるのでしょうか。皆さんのお勧めの場所や行きたい場所があれば感想を添えて役場企画課へお便りをください。紙面を通じてしゃ・べーるがご案内いたします。



平成19年度町の決算状況

健全な財政運営に努力しています

平成19年度の決算額は、歳入が130億5057万円、歳出が127億2933万円で、前年度と比較すると歳入が9億8399万3千円、歳出が11億5894万3千円それぞれ増加しています。20年度に繰り越す財源を差し引いた実質収支額は、2億4496万3千円で、前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は5444万2千円の赤字となりました。さらに、町の貯金ともいうべき基金を取り崩して行った事業も多く、単年度収支から基金の取り崩し額を差し引いた実質単年度収支も2億2107万3千円の赤字となりました。

歳入

歳入の主な増加は、国税である所得税が町税である個人住民税に税源移譲されたことによります。

また、平成19年度と同様に繰入金の増加が目立ちます。これは、地方交付税が減少を続けていることや、実質公債費比率の上昇を抑えるために、新たな借入を控えたために起こる歳入の不足を補うため、基金を取り崩して一般会計に繰り入れているためです。基金からの繰入金は、基金の目的に応じて町債の償還金や公共施設整備、まちづくり事業などに使われました。

そのほかの増減としては、体育施設利用料を指定管理者が収受できるようにしたため、使用料が減額となりました。

歳出内訳（抜粋）

議会費　議員報酬・手当…8,425万円

総務費　行政区長…2,980万円、日詰西地区土地購入償還金…12億8,920万円、ICT推進5,660万円、循環・エネルギー…988万円、協働推進…473万円、広聴広報…2,007万円、庁舎・財産管理…4,428万円、交通対策…1,596万円、交通安全…683万円、自動交付機…3,963万円、選挙事務…3,777万円

民生費　老人クラブ・敬老会…826万円、障害福祉サービス費…2億3,589万円、補装具等給付…940万円、防犯対策…260万円、福祉医療費給付…1億8,159万円、特別会計繰出金…6億5,198万円、後期高齢者医療システム構築…2,970万円、児童手当…2億4,712万円、保育所・児童館・こどもの家…3億28万円

衛生費　予防接種…2,683万円、環境衛生…335万円、母子・成人保健…9,716万円、火葬場…1,180万円、ごみ処理…4億3,943万円、し尿処理…7,014万円、上水道事業繰出金…4,251万円

労働費　青少年ホーム…1,290万円、勤労者生活安定資金預託金…300万円

農林水産業費　農業委員報酬…663万円、フルーツパーク運営…2,598万円、国営土地改良負担金…2億5,193万円、新いわて農業担い手支援…630万円、食育推進…290万円、中山間地域直接支払交付金…5,671万円、えこ3センター…4,973万円、農村整備負担金…1億859万円、森林病害虫駆除…492万円、農業集落排水事業繰出金…3億6,768万円

商工費　中小企業振興資金貸付預託金…3,800万円、消費者救済資金預託金…3,000万円、あづまね温泉源泉揚湯ポンプ交換整備…945万円

土木費　道路除雪…2,464万円、町道舗装工事…3,113万円、七久保跨線橋耐震補強…4,596万円、道路新設改良…7,047万円、河川改良…8,512万円、日詰地区まちづくり交付金事業…1億1,943万円、日詰駅前土地区画整理…6億6,968万円、公共下水道事業繰出金…6億6,290万円

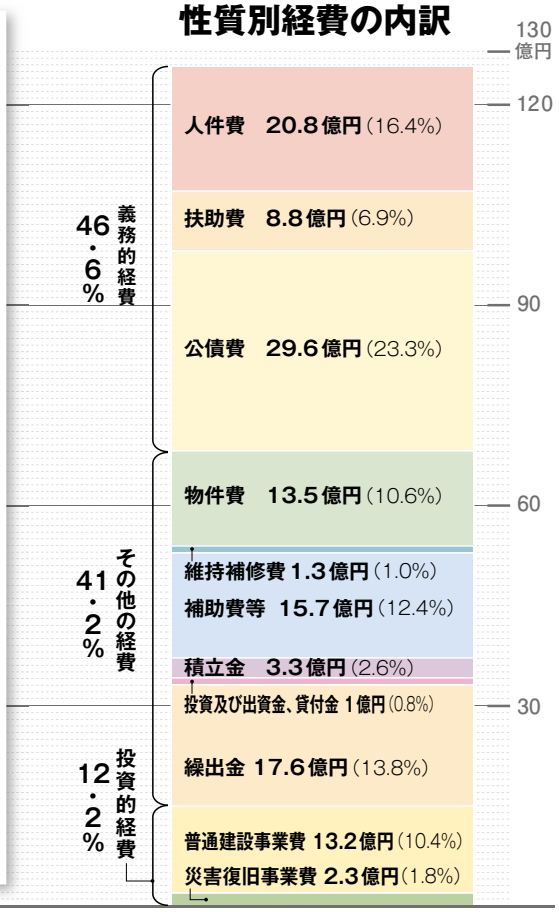
消防費　盛岡地区広域行政事務組合負担金…3億3,556万円、消防団員報酬…1,747万円、消防車両購入…1,727万円、消防屯所建設…631万円

教育費　外国語指導助手派遣…919万円、小中学校費…2億4,117万円、星山小学校グラウンド整備…1,727万円、就学援助…2,275万円、スクールヘルパー・生徒相談員…829万円、私立幼稚園補助金…2,946万円、文化財調査…1,182万円、野村胡堂・あらえびす記念館…2,019万円、公民館長・指導員報酬…3,036万円、運動公園等管理…3,040万円、給食材料費…1億5,428万円

災害復旧費　大雨による災害復旧費…2億3,502万円

公債費　地方債償還金　19億1,564万円、基金積立金　1億5,956万円

性質別経費の内訳



歳出

歳出の主な増加は、日詰駅前土地区画整理整備事業、日詰地区まちづくり交付金事業が本格化したことや、平成9年に借入した日詰西地区の公共用地先行取得等事業債12億8920万円を繰上償還したこと、さらに大雨による災害復旧事業を実施したことなどがあげられます。

その他の増減としては、ラ・フランス温泉館のリニューアル工事や星山小学校の校舎建設が完了したことにより商工費、教育費が減少となりました。

経常収支比率88・3%

経常収支比率は、財政の弾力性を判断する指標です。町税や交付税のように毎年度経常的に収入が見込まれ使い道が特定されていない財源が、人件費や扶助費、公債費など、毎年度経常的に支出される経費に使われた割合です。

性質別経費を平成4年度と比較すると、人件費はほぼ同額、扶助費は3倍以上、繰出金は2・5倍に増えています。加えて、公債費がピークを迎えていることなどが、経常収支比率上昇の要因です。この比率は70%以内が望ましいとされていますが、平成4年度の経常収支比率は64・9%でした。

平成19年度特別会計・企業会計決算総括表

会計名			歳入	歳出	一般会計からの繰入金	（割合）
特別会計	公共下水道事業		13億2,965万円	13億373万円	6億6,290万円	49.9%
	農業集落排水事業		16億4,942万円	16億2,557万円	3億6,768万円	22.3%
	管理型浄化槽事業		1億1,131万円	1億992万円	93万円	0.8%
	国民健康保険事業		34億1,637万円	32億6,611万円	1億8,165万円	5.3%
	老人保健		30億2,486万円	29億6,723万円	2億3,893万円	7.9%
	介護保険事業		17億5,523万円	17億3,459万円	2億3,140万円	13.2%
	介護予防サービス計画事業		605万円	520万円	0	0.0%
	日詰西地区土地取得事業		12億9,808万円	12億9,808万円	888万円	0.7%
	合計		125億9,097万円	123億1,043万円	16億9,237万円	13.4%
企業会計	水道事業	収益的収支	6億6,754万円	6億1,822万円		
		資本的収支	3億,6510万円	6億1,248万円		

健全化判断比率を公表します

法律により、平成19年度決算から公表が義務付けられた「健全化判断比率」についてお知らせします。

健全化判断比率
実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債比率・将来負担比率の4つの財政指標の総称。

健全化判断比率は、地方自治体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するものです。

平成20年度決算以降については、この4つの指標のいずれかが早期健全化基準以上になると「財政健全化計画」を定め、財政の早期健全化を図らなければなりません。また、財政再生基準以上になると、国の管理下で再建に取り組む「財政再生団体」となります。

健全化判断比率と各基準の比較　（%）

健全化判断比率の種類	比　率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.76	20.0
連結実質赤字比率	—	18.76	30.0
実質公債費比率	23.3	25.0	35.0
将来負担比率	146.8	350.0	—

●実質赤字比率なし

財政規模に対する普通会計の実質赤字額の比率で、町の普通会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す指標ともいえます。

実質赤字額がないので指標はありません。

●連結実質赤字比率なし

財政規模に対する町のすべての会計における実質赤字額・資金不足額総額の比率で、町の全会計の赤字の程度を指標化し、町全体としての財政運営の悪化の度合いを示す指標ともいえます。

すべての会計において実質赤字額・資金不足額がないので指標はありません。

●実質公債費比率23・3%

財政規模に対する町が負担した借入金返済額の比率で、3年間の平均値です。町の借入金返済額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示す指標ともいえます。

平成17年度から19年度までの3年間がちょうど借入金返済のピークにあたるため、19年度の数値が高くなりました。

●将来負担比率146・8%

財政規模に対する町が将来実質的に負担する債務の比率で、町の将来支払っていく借入金などの現時点における残高を指標化したもので、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標ともいえます。

当町は、実質公債費比率がほかの市町村と比べ、悪い数値となっています。原因は、借入金返済のピークにあたるためですが、町は極めてまれな場合を除き、建設費以外に借り入れをすることはできません。つまり、現在使用されている道路や学校、下水道などの施設については、借り入れを行うことで整備されたものです。

しかし、借入金の返済が財政を圧迫しているのは事実であり、町は「公債費適正化計画」を策定し、平成24年度に実質公債費比率を18%未満とするための方策を着実に実行していきます。

また、平成16年度に策定した「自立計画」を情勢や環境の変化に合わせて見直し、自主財源の確保、事務事業の見直し、コスト削減など健全な財政運営を目指して努力しています。

資金不足比率の公表

公営企業の事業規模に対する資金不足額の比率で、自治体が運営する公営企業の健全度を測る指標として、健全化判断比率と同じく法律で新たに定められたものです。

●資金不足比率なし

資金不足額は、一般会計における赤字に相当するもので公営企業会計ごとに算出します。全ての公営企業会計において、資金不足額がないので指標はありません。

資金不足比率と基準の比較　（%）

公営企業会計名称	比　率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
紫波公共下水道事業特別会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
管理型浄化槽事業特別会計	—	

環境に優しい店を町が認定
エコ・ショップしわ

「エコ・ショップしわ」は、環境に良い取り組みをしている店舗を町が認定する制度です。エコ・ショップの取り組みを広く町民にPRし、各店舗のごみ減量化やリサイクルをさらに応援します。

古館産直センターグリーンハウスの佐々木雅博組合長に藤原町長が認定証を交付

エコ・ショップは町内に6店舗

町では十月十六日に古館産直センターグリーンハウスを「エコ・ショップしわ」に認定し、町長が佐々木雅博組合長に認定証とステッカーを交付しました。

「エコ・ショップしわ」は、民間団体である紫波町ごみ減量女性会議（瀬川智子会長）が店舗の審査を行い、審査の報告を受けた町が認定します。

今回、新規認定の古館産直センターグリーンハウスは、店独自のマイバッグポイントカードを十年以上前から導入しており、現在では約四割の買い物客がレジ袋を辞退するまでになりました。また、使用済み食用油の回収箱を設置し、回収に協力していることなどが認められたものです。

今回の認定で「エコ・ショップしわ」は6店舗となりました。

エコ・ショップしわ認定店

Aコープ
志和店

マックスバリュ
紫波店

盛岡南ショッピングセンター
ナックス

古館産直センター
グリーンハウス

紫あ波せ本舗

ジョイス
ロッキー紫波店

【問合せ】　環境課　循環政策室　内線3512
E-Mail：kankyo@town.shiwa.iwate.jp

循環型まちづくりを考える町民講座

環境・循環への関心が高まる中、町が進める循環型まちづくりを理解して実行する人を増やすための講座を開催します。一回目は、町内の小中学校で使っている環境にやさしい純石けんのお話です。どなたでも参加できますので、お誘い合わせの上、お出かけください。

◆日　時　11月18日（火）
　午後6時30分～
◆会　場　保健センター
◆内　容
「純石けん、リサイクル石けんによる河川の環境負荷軽減」
講師：エスケー石鹸株式会社
　営業部次長　中村雅裕氏

CO_2 ダイエット日記
―家庭からはじめる地球温暖化対策―

CO2ダイエット日記は、家庭の二酸化炭素（CO_2）排出量が簡単にチェックできる県の環境家計簿です。パソコンや携帯から電気、ガス、灯油、水道、自動車燃料などの使用量を入力するだけで、家庭での二酸化炭素（CO_2）の排出量や平均家庭との比較、エコライフのアドバイスなどが無料で受けられます。継続していくと年間の使用量、光熱費の推移も分かります。地球に良いことを皆さんも一緒に始めませんか？（FAXや郵送でも参加できます。）

パソコン版CO2ダイエット日記⇒
http://www.aiina.jp/environment/co2diary/top.html

携帯版CO ダイエット日記⇒
http://www.aiina.jp/environment/co2diary/mobile-top.html

【問合せ】
岩手県地球温暖化防止活動推進センター
事務局：岩手県地球温暖化防止活動推進センター
盛岡市盛岡駅西通一丁目7-1
アイーナ5F　環境学習交流センター内
☎606-1752　FAX606-1753　または
環境課　循環政策室　☎672-6892

10/4・5 プロ野球OBによる野球教室 スポ少チーム400人が受講

真剣な表情で指導を受ける子どもたち

町野球協会（長谷川利夫会長）は、岩手ヤクルト販売（株）の協力により、つばめスポーツ振興協会岩手野球教室を紫波運動公園で開催しました。かつてヤクルト（国鉄、サンケイ）スワローズで活躍した松岡弘投手をはじめ、佐々木重徳、赤井喜代次、寺沢高栄、安田猛、渡辺孝博の六人の元プロ野球選手が、二日間で四百人以上の小中学生や父母を相手に、実践的で褒める指導を展開しました。

10/23 虹の保育園とあぐり志和 児童と生産者が交流会

園児と一緒に給食をいただく高橋組合長

虹の保育園（小笠原久子所長）は、あぐり志和産直組合（高橋淳組合長）の生産者四人を迎えて交流会を行いました。十月の誕生会に合わせて行われたこの交流会は、給食用に旬の野菜を提供している生産者と、それをいつもおいしくいただく児童がふれあい、お互いの顔が見えることで、生産者は作る意欲、子どもたちは食べ物に対しての関心を高めてもらうために初めて行われました。

10/24 銀の鈴と利用者がリンゴ狩り 語り手とリスナーの交流会

リンゴの感触に思わず笑顔がこぼれます

社会福祉協議会で朗読ボランティアをする「銀の鈴」の会員九人と、視覚に障害を持つ「声のお便り」の利用者六人による交流会が紫波フルーツパークで行われました。しわネットなどの朗読をする銀の鈴の会員とそれを聞く利用者が交流し、お互いを身近に感じることで励みにしようと毎年開催されています。あいにくの雨でしたが、傘を差して手を取り合いながら和やかに交流していました。

10/26 伝統の舞に客席魅了 町の4団体と北上鬼剣舞

息の合ったかじ町さんさ踊保存会の舞

紫波町郷土芸能祭がＪＡ岩手中央パーフルパレスで行われ、雨の降る中、約二百人の観客が会場に詰めかけました。

第四十七回を数える今年は、南日詰大神楽、沢田大神楽、四ッ堰鹿踊、かじ町さんさ踊の各保存会が伝統の舞を披露しました。

また、客演として迎えられた北上翔南高校の鬼剣舞部が最後に登場し、若さと躍動感あふれる勇壮な舞で客席を魅了しました。

10/26 星山小学校で火災防御訓練 消防団や住民190人参加

地域の子どもたちも訓練に参加

町産木材で建築された星山小学校校舎から出火したことを想定した火災防御訓練が行われました。

雨が降る中、訓練には消防団、婦人消防協力隊、消防署、交通指導隊、同小学校教職員による自衛消防隊などが参加しました。消防車両十六台による火災防御訓練のほか、避難訓練や初期消火訓練など七項目の訓練が行われ、水利の把握や同地域の防災意識向上に役立つものでした。

10/30 滝名川60年ぶりサケ遡上（そじょう）稚魚放流と環境整備の成果

滝名川に遡上し産卵の機会を待つサケ（大きい方がメス）

上平沢小学校の南側を流れる滝名川に、約六十年ぶりにサケが遡上（そじょう）しました。滝名川漁業組合（佐々木嘉一郎組合長）は、毎年、虹の保育園やあづま幼稚園の園児と一緒にサケの稚魚を放流しており、滝名川の水量を管理する山王海土地改良区に対し、サケの遡上時期に一定の水量を確保するように依頼。さらに遡上の妨げとなる河川の段差を改修するように県に対しても協力を求め工事を終えていました。

それは、ダメ！ 流すと下水道に負担。時には危険性も

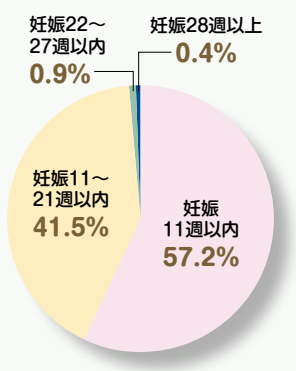
◆問合せ　下水道課　業務管理室　☎672-2111　内線5321

管を詰まらせるもの	紙おむつ、生理用品、衛生用品	『燃やせるごみ』として処分する。
	食用油（ラード類）、割りばし、ビニール（ラップ類）、タバコの吸いがら、ガム、髪の毛	『燃やせるごみ』として処分する。
	野菜くず	『生ごみ』として処分する。
	セメント、砂	使用前に量を検討し使い切る。
	ティッシュペーパーなどトイレットペーパー以外の紙	水に溶けにくいので『燃やせるごみ』として処分する。
汚水処理が困難なもの	農薬、肥料、医薬品	使用前に量を検討し使い切るようにし、処分方法は取扱店に相談する。
	壊れた体温計の水銀	小瓶に水と一緒に入れて保管し、『有害・危険ごみ』として処分する。
	食用油	・ペットボトルに入れて回収箱に出す。回収箱は、各地区公民館（古館地区は古舘産直グリーンハウス）、紫波みらい研究所（紫波中央駅隣）、紫波町役場に設置してあります。→問合せ（環境課） ・市販の油処理剤で固めるか、新聞紙などにしみこませて『燃やせるごみ』として処分する。
	合成洗剤	説明書の使用量を守る。
火災の恐れがあるもの	灯油、ガソリン、ベンゼンなど廃油（自動車などのオイル類）	購入元に持っていき、引き取ってもらう。

妊娠中の健康管理は母子健康手帳の交付から…

平成19年度中に母子健康手帳の交付を受けた妊婦は236人です。そのうち、妊娠11週（3カ月）までの早期に届出をした人は約60%、22週以降に届出をした人は約1.3%でした。妊婦健診で何らかの所見があった妊婦は4人に1人の割合ですが、所見の84.5%は貧血によるものです。妊娠中の貧血や妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病などの病気は、妊婦の健康を損なうだけでなく、赤ちゃんの発育にも影響します。そのため、妊娠が分かったらできるだけ早く（妊娠11週前までに）母子健康手帳の交付を受けて食生活や生活習慣を見直すなど、健康管理に努めたいものです。また、妊娠中は定期的に（少なくとも月1回、妊娠24週以降は2回以上、妊娠36週以降は毎週1回）医療機関で健康診査を受け、母子ともに健やかなマタニティライフを過ごしてください。

■平成19年度 母子健康手帳交付週数



妊娠がわかったらどうすればいいの？

☆医療機関（産婦人科）で、妊娠届出証明書をもらったらすぐに、保健センターで母子健康手帳の交付を受けてください。

☆母子健康手帳の交付時に、保健師の健康相談・妊婦一般健康診査受診券の交付・妊婦歯科健診受診券の交付・妊産婦医療費受給者証交付申請手続き・パパママ教室などの案内をします。

母子健康手帳の交付
毎週金曜日（祝祭日を除く）　午後1時～4時

妊娠中から出産に向けて正しい知識と情報を得よう！

☆保健センターでは、妊婦とその配偶者を対象に、パパママ教室を毎月開催しています。教室の申し込みは保健センターまで

問合せ　長寿健康課　健康推進室　☎672-4522　有線01-8991

町長からのメッセージ

役場庁舎移転の提案について

現在進めている公民連携は、町民・企業・自治体が一体となって町づくりをすることにより町の活性化を図ろうとするものです。紫波中央駅前の十・七ヘクタールの土地を活用し図書館を建設することについては、すでに決定されていますが、役場庁舎をどうするかについては未定でありました。

十一月四日から開催されている地域懇談会の公民連携意見交換会に、庁舎は紫波中央駅前に移転するという案を課題として提出し、市民参加条例に基づいて広く町民の皆様の意見を集約し、さらに関係機関と協議して決定したいと思います。

町は、昭和三十年の町村合併以来、日詰商店街と密接な関わりを持ちながら発展して参りました。しかし今後、日詰商店街

紫波斎場新築工事中
（JA いわて中央西側）

真心を込めて大切な人をお送りするために

「ありがとうございました」と言われる
葬儀をめざして年中無休で対応しています。

株式会社 JAシンセラ　中央葬祭センター
矢巾町大字又兵エ新田6-110（JR矢幅駅前）　☎698-1444

広告有効期限／平成20年11月30日

建売住宅　1,635万円（内、消費税）
延べ床面積　87.77㎡
土地面積　215.69㎡　65.24坪
●所在地／紫波郡紫波町二日町字北七久保
●交通／JR紫波中央駅　徒歩15分・距離1,200m
●工事完了／平成20年6月
●取引形態／売主
オール電化・シャワー付トイレ・照明・カーテン
大型蓄熱暖房機1台・給排水工事等
その他、諸経費を含む価格です。

中古住宅　800万円
延べ床面積　62.10㎡
土地面積　190.07㎡　57.49坪
●所在地／紫波郡紫波町平沢字的場
●交通／JR紫波中央駅へ約2.2km　車で約5分
●構造・規模／木造亜鉛メッキ銅板葺　平家建
●築年数／平成12年12月
●設備／合併浄化槽・灯油式給湯器・照明カーテン・電動水抜き栓
●取引形態／仲介

（社）全日本不動産協会会員　東北地区不動産公正取引協議会会員　岩手県知事免許（1）2255号
ウエノ不動産管理（有）☎671-2072　FAX671-2073
日詰字下丸森9-4（養老乃瀧 紫波町店となり）　ウエノ不動産管理　検索

元気はつらつ健康メモ

保健センター　☎672-4522

町の栄養士がお伝えします

健康レシピ

～家族団らんでの食事を心がけましょう～

カボチャもちのお焼き

カボチャはカロテンやビタミンB、ビタミンCが豊富。カルシウムや鉄分もあり、栄養価の高い緑黄色野菜です。

体調を崩しやすい季節です。カボチャを食べて元気に過ごしましょう。

【材料（5個分）】

もち米…1カップ、カボチャ…100g、砂糖…30g、塩…少々
リンゴ…1/4個、（砂糖、サラダ油　各少々）

一口メモ　炊くときの水加減は、少なめにしましょう。

【作り方】

①もち米は洗って、水に浸す。
②カボチャは種と綿を取り、皮をむき、薄くいちょう切りにする。
③炊飯器にもち米、砂糖、塩、カボチャを入れ、普通炊きにセットする。
④リンゴを皮ごと薄切りにし、鍋にリンゴ、ひたひたの水を入れ砂糖を少々加えて煮る。
⑤ご飯が炊けたら、カボチャをよく混ぜる。
⑥5等分にして平らな円形に整え、上にリンゴ2切れのせる。
⑦フライパンに薄く油を引き、焦げ目が付く程度に両面焼く。

【レシピ提供・・・紫波町食生活改善推進員協議会　赤石地区会員　大沼綾子】

が中心市街地として繁栄するために何が必要なのかを考えると、それは商店街周辺に住民の居住の増加を図ることではないでしょうか。

今回、日詰商店街に整備された「くらしのみち」は、高齢社会に対応したものです。日詰商店街に人の流れを取り戻すための施策として、旧県立病院跡地に町営住宅移転を計画して参ります。

一方、役場庁舎跡地については、老朽化している紫波消防署と関連防災拠点施設の建設を考えております。

現時点では、町が責任を持って整備を提案できる事業は以上でありますが、もしも、それ以上の経済効果が期待できる施設を誘致できる見込みがあるとすれば、計画は変更される場合もあると思います。

地域懇談会は本年度三回目になりますが、町の将来にかかわる重要な計画が議題であります。

多数の参加で議論を深めて参りたいので、よろしくご参加をお願い申し上げます。

藤原　孝

伸びる事実
11月からの
受験戦略と伸びる条件

「12月統一プレ（岩手県立高校入試対策模試）」で、合格可能性が
D判定から合格したM進生は70%、C判定から合格したM進生は89%!!

M進の冬期講習　12月から随時開講

岩手県No.1の進学塾だからできる詳細な入試分析、豊富な成績分析に基づいた熱意ある指導で、子どもたち、保護者の皆様のご期待に全力で応えます。

冬の入会キャンペーン
早めのスタート、同時申し込みがお得！
冬期講習＋通常授業　同時申込特典
通常入学金15,750円を全額免除
冬期講習受講料から最大4,000円減額
※受講コースにより異なります。11月30日（日）までの割引特典です。

無料体験授業
講師やテキスト、授業の進み方など実際に確認することができます。学習の進め方やレベルなどご相談も承っております。お気軽にお問い合わせください。

学ぶココロを元気にする。
M進

お問い合わせ・お申し込みは、通話料無料のフリーコール
0800-123-0701
フリーコール受付時間／月曜～土曜 10:00～20:00 日曜 10:00～17:00
または、紫波校
☎019-658-8390　M進　検索

ヘルスサポーター養成講座受講者募集

自分の生活習慣を見直し、日常生活の中で健康づくりを実践する人を募集します。受講者には、「ヘルスサポーター21」の登録証を交付します。

◆日　時　12月２日（火）　午前９時30分～午後２時
◆会　場　保健センター　◆定　員　20人
◆内　容　健康づくりに関する学習、味噌汁塩分測定、軽運動、健康食調理実習など
◆持ち物　家庭のみそ汁100cc、エプロン
◆申込・問合せ　11月25日（火）まで
食生活改善推進員協議会事務局
（長寿健康課　健康推進室）
☎672-4522　有線01-8991

元気はつらつ腹囲マイナス１センチ講座

楽しく動いて体脂肪を燃やす運動実践講座です。まずはエアロビクス集中７回コースから。参加者には、ウェスト測定用メジャーをプレゼントします。

◆日　時　12月1日(月)、4日(木)、8日(月)、11日(木)、15日(月)、18日(木)、22日(月)
午後７時15分～８時15分
◆会　場　保健センターホール
◆対象者　概ね40歳以上の町民
◆内　容　週に２回（全７回）のリズムに合わせたエアロビクス教室です。
◆講　師　町体育指導員　高橋厚子氏
◆定　員　30人（定員になり次第締め切り）
◆申込・問合せ　長寿健康課　健康推進室
☎672-4522　有線01-8991

町有財産の売り払い

町が所有する下記物件を売却します。希望する人は、総務課職員管財室で必要書類を受領し、「売払申請書」などを提出してください。先着順に書類を審査し、町税に滞納がないことなどを確認した上で契約します。

◆売払物件

所在地	種別	細目	数量㎡	売却価格(円)
日詰西一丁目２番３	土　地 建　物	宅　地 事務所兼車庫	761.91 281.83	27,500,000

◆受付期間　11月21日(金)～３月13日（金）
午前９時～午後５時（閉庁日を除く）
◆申込・問合せ　総務課　職員管財室　☎672-6867
有線01-2825

家庭介護講座のご案内

高齢社会を迎え、家庭においても介護技術が求められる時代になりました。介護について疑問や悩みのある人「もっと介護について知りたい！」という人は、この機会に家庭で実践できる介護を楽しく学びませんか。

◆日　時　12月２日（火）　午前９時保健センター集合
（マイクロバスで移動）午前10時～午後３時
◆会　場　県介護実習・普及センター
盛岡市本庁通３丁目19-1
県福祉総合センター３階　☎625-7490
◆内　容　家庭で実践できる介護方法。
最近の介護器械、設備の見学。
◆申込・問合せ　11月20日まで　定員25人
長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522 有線01-8991

湯楽々の HOTEL YURARA
呑んべえプラン
生ビール飲み放題!
みんなでワイワイ! お得な飲み放題!
お料理盛合せ ＋ 120分飲み放題 ＋ お得! ご入浴付
大人 3,000円【税込】
10名様以上よりご予約承ります!
飲み放題ドリンク 生ビール、日本酒（紫波の地酒）ソフトドリンク ※銘柄の指定はお受けいたしかねます。
La France ラ・フランス温泉館
厚生労働大臣認定 温泉利用型健康増進施設
〒028-3444 岩手県紫波郡紫波町小屋敷字新在家90番地
☎019-673-8555
FAX 019-673-8556 E-mail yoyaku@lafrance.co.jp URL http://www.lafrance.co.jp/

仕出し料理のご用命は…
仕出し料理 わ か な
日詰石田124-1 ☎(676)6452
忘・新年会のご予約受付中
オープン企画
17・18・19日（3日間）
一人前 お寿司2割引
※ご来店しお食事された方のみ
当面の間、昼の部はお休みいたします
11/17 午後5時 オープン
ご来店の方にもれなく粗品プレゼント
天狗寿司
日詰字東裏5
☎(676)2651
FAX(672)3965

Information

優良ごみ集積所を決定！

紫波町環境衛生組合連合会は、ごみの減量化、資源リサイクルの推進を図るため、各地区の集積所について、分別や収集日程が守られているか、また、周辺を含めて清掃をしているか点検し、表彰を行っています。

【平成20年度優良ごみ集積所】

日詰３区、５区、７区、古館16区、水分２区、11区、志和12区、18区、赤石19区、彦部９区、佐比内５区、赤沢８区

ごみカレンダーや分別方法などを集積所に張り細かな指導を行っている地区や、清掃用具などをきちんと整備している個所も多くありました。

また、最近の問題として、幹線通り沿いの集積所に区域住民以外の者による不法投棄が行われており、警告文書を張り防止努力をしている個所もありました。

◆問合せ　紫波町環境衛生組合連合会　☎672-2111

アカマツ丸太を利用しませんか

町内のアカマツは、マツくい虫による被害を受け、伐倒くん蒸処理をすることで被害の拡大を防いでいる状況です。処理後のアカマツ丸太を希望する人には、無料で提供しますので下記によりお問い合わせください。

◆提供する木　（材）：アカマツ丸太
（長さ）：1メートルの玉切木
（太さ）：10 ～ 50cm（本数に限度あり）

◆利　用　例　お庭への椅子材、花の鉢ポット、庭の仕切り材、ストーブ燃料の薪材など

◆配 布 手 順　一定の本数を集約し、翌月に引き渡しの場所と時間をお知らせします。

◆問合せ　農林課　農業振興室　☎672-2111
内線3332

「女性に対する暴力をなくす運動」週間

11月12日（水）～25日（火）

DV朗読劇ひまわりキャラバンin紫波

配偶者暴力（DV）は、潜在的な被害者が多数存在すると見られ、とても身近な問題です。これは、男女共同参画社会を形成する上で大きな弊害であり、犯罪性の周知徹底が早急な課題となっております。

実際にあった被害相談をもとに作られたシナリオによる朗読劇をご覧になり一緒に考えてみませんか？

◆日　時　11月22日（土）　午後１時～

◆会　場　中央公民館（定員70人）

◆内　容　DV朗読劇鑑賞と意見交換会

◆申込・問合せ　生涯学習課　☎672-3362

配偶者やパートナーからの暴力による支配に悩んでいませんか？
～暴力にはさまざまな形態があります～

・**身体的暴力**…なぐる、ける、ものを投げつける、髪をひっぱる、首をしめるなど
・**精神的暴力**…大声でののしる、何を言っても無視する、大切にしているものを壊すなど
・**性的暴力**…見たくないのにポルノ雑誌やビデオを見せる、避妊に協力しない、性的行為を強要する
・**経済的暴力**…生活費を渡さない、収入を取り上げる、外で働くことを妨げるなど
・**社会的暴力**…手紙・電話をチェックする、行動を監視する、親や友人とのつきあいを制限するなど

◆問合せ　一人で悩まないで、まずは相談を！
相談先：福祉課担当直通　☎672-6864
ＤＶについて知りたい人はこちらへ（関連資料をお渡しします）　連絡先：生涯学習課　☎672-3362

岩手県公安委員会指定
紫波中央自動車学校

☎ 0120-219-196
〒028-3304 紫波町二日町字西七久保66-1
☎672-4316 FAX 672-4355
URL http://www.shiwachu.jp

11月末までの限定企画
早期入校割引
学生さんは入会金より1万円割引

肝炎相談会のご案内

C型肝炎、B型肝炎ウイルスキャリアの人を対象に、専門医の個別相談会を開催します。

◆日　程　11月24日（月）　午後１時30分～４時
◆会　場　保健センター
◆相談医　岩手医大第一内科　阿部弘一先生
◆申込・問合せ　11月21日（金）　正午まで
長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522 有線01-8991

「認知症何でも相談所」を拡大

平成19年度中に高齢者の皆さんから約600件の相談を受け付けました。相談内容の中でも認知症の相談件数が増加していたことから、今回身近に相談できる「紫波町認知症何でも相談所」を４カ所増設し、計5カ所になりました。専門的知識を持つ職員が、認知症での困りごとや悩み事の相談を受け付けます。

◆「紫波町認知症何でも相談所」の設置場所
①地域包括支援センター
（日詰字東裏85番地1　☎671-1101）
②グループホームゆうゆう北沢
（北沢字北沢2番地1　☎675-1511）
③グループホームゆいっこ
（土舘字関沢24番地1　☎671-7155）
④グループホームやすらぎ
（桜町三本木46番地1　☎676-5777）
⑤小規模多機能型居宅介護支援事業所えんどり
（二日町字山子36番地2　☎671-3550）
◆受付日時　月～金曜日　午前９時～午後６時
◆問 合 せ　長寿健康課　高齢者支援室
☎672-4522　有線01-8974

'09紫波冬まつりに参加しよう！ 夢あかり作りと陶芸教室

来年１月24日（土）25日（日）に開催する紫波冬まつりに向けて夢あかり作りの教室を開催します。お申し込みの上ご参加ください。なお、25日のふじポン司会による自由ステージ参加者も募集中です。

陶芸教室　…夢あかりやお好きな作品を…

◇日　時　①12月13日（土）午後1時30分～3時30分
（あらえびす記念館）
②１月10日（土）午後1時30分～3時30分
（ラ・フランス温泉館交流プラザ）
◇講　師　我夢路工房　橋本宏巳先生
◇料　金　材料代　1,200円
※②に参加する小学生以下の児童プール無料券をプレゼント！

夢あかり作り教室

◇日　時　11月22日（土）・29日（土）
午後２時～４時　日詰商店街サロン「鈴の音」
◇講　師　小赤沢直子先生
◇料　金　材料代 1,200円

◆申込・問合せ　観光交流協会　☎676-4477

年金相談会のお知らせ

盛岡社会保険事務所による年金相談会が開催されます。ねんきん特別便、保険料の納付、年金受給のことなど年金に関することを相談できます。

◆日　時　11月28日（金）　午前10時～午後６時
◆会　場　サン・ビレッジ紫波
◆問合せ　町民課　国保年金室　☎672-6863
有線01-8900　盛岡社会保険事務所　☎623-6211

お陰様で創業47年
信頼と実績
新築・リフォーム・耐震工事
T.K 橘建設株式会社
紫波町桜町字大坪35-1　☎019-672-4411
現地調査・見積など無料。お気軽にご相談ください。

皆様、お住いの地震対策は万全ですか？
耐震診断 改築工事
当社では耐震診断士がおります。
色々な施工事例をもとにご提案します。
◀耐震診断ひび割測定中

G-art エクステリア・造園工事
有限会社 庭匠館
☎019-671-1946
橘建設（株）事務所内
橘建設（株）グループ会社

Information

12月1日は世界エイズデー「Living　Together　～ちょっとの愛からはじまる事～」

世界エイズデーは、エイズのまん延防止と患者や感染者に対する差別･偏見の解消を図ることを目的にＷＨＯ（世界保健機構）が1988年に提唱したものです。世界中でさまざまなイベントが行われています。エイズは予防できる病気です。正しい知識を持つことと、早期発見が何より大切。県央保健所では、エイズの無料検査を実施していますのでご利用ください。

◆相談窓口　県央保健所　健康推進課　☎629-6573
午前８時30分～午後５時30分

◆無料検査日
平日　第２・４水曜日　午前10～11時受付
夜間　第１火曜日　午後５～７時受付
休日　12月7日､2月22日　午前10時～午後３時受付

平成20年分青色申告決算説明会

事業（農業を除く）所得者および不動産所得者（青色申告者）

◆日　時　12月５日（金）　午前10時～11時30分
◆会　場　ナックスホール

農業所得者（青色申告）

◆日　時　12月９日（火）午前10時～11時30分、午後１時～２時30分
◆会　場　JAいわて中央本所

◆問合せ　盛岡税務署　☎622-6141

健康フォーラム パート２「乳がんの早期発見・早期治療」～あなたの乳房を守るために～

乳がんの死亡率を下げるためには、検診（マンモグラフィー）による早期発見と早期治療が有効です。しかし、検診を受けている人は5人に1人というのが実態です。30歳から64歳までの女性にとって最も死亡率が高い「乳がん」について、体験者と専門医がそれぞれの立場で講演します。あなたも乳がんについて考えてみませんか。

◆日　時　11月23日（日）　午後1時30分～3時15分
◆会　場　保健センター
◆講　師　乳腺外科いしだ外科胃腸科クリニック
石田茂登男先生
アイリスの会（乳がん体験者の会）
鈴木俊子会長
◆問合せ　長寿健康課　健康推進室　☎672-4522

在宅介護のご家庭へ尿とりパッド補助制度をご利用ください

町は、常時紙おむつを使用している人に「尿とりパッド」を支給します。

◆条　件　自宅で生活している要介護３以上の人
◆支給品　尿とりパッド１箱相当（３種類の中から１種類選択）
◆申　込　12月３日（水）までに、印鑑を持って保健センターへ
◆支給方法　支給決定通知後に、保健センターでお渡しします。（12月中旬）
◆問合せ　長寿健康課　高齢者支援室　☎671-1101

しわネット
2008年11月
No.755
もくじ

特集　地域再発見　シリーズ⑥
町の企業訪問　町で働く魅力をインタビュー …… 02
日詰商店街「くらしのみちゾーン」歩行者に優しい道 …… 08
ボランティアガイド　しゃ・べーると町歩き　No1
町のシンボル「城山公園」 …… 10
平成19年度 決算状況 …… 12
環のくに「環境に優しい店を町が認定　エコ・ショップしわ」 …… 15
元気はつらつ健康メモ
「妊娠中の健康管理は母子健康手帳の交付から…」 …… 18
行ってみよう「すこやか号　水分線」 …… 24

シリーズ 行ってみよう!

水曜日（右回りコース）金曜日（左回りコース）運行
「すこやか号」水分線

すこやか号で行くぶらり町並み散歩 ［二日町］地域編

秋色に色づく城山を背景に国道4号を北進するすこやか号

町には、かつての「あきない（商い）」の名ごりとして、二日町、十日市、六日町、姉市など市日の地名が残っています。そのなかから、すこやか号ぶらり町並み散歩として、二日町地域を訪ねてみました。グリーンハウス北側停留所が、町歩きの始まりです。

停留所から国道四号を横断して下町地区（二日町田中前）に向かい、城山の北側を経て、国道沿いに停留所にもどるコースを、お気に入りの風景をさがしながらゆっくり歩きます。

生垣のある家並みが続く下町地区。通りを直進すると北上川河畔です。下町から城山に向かう道のかたわらに木宮神社があります。大きなケヤキとこま犬が社を守っています。

木宮神社から城山のふもとにある走湯神社までは田園風景が続きます。源頼朝ゆかりの走湯神社では、平成十八年、町指定の無形民俗文化財「二日町鹿踊り」が十数年ぶりに復活し奉納舞が行われました。その「二日町鹿踊り」のための神社「御伊勢堂神明宮」が、二日町南七久保にあります。ぶらり町並み散歩は、無理せず気ままに歩くのがコツ。

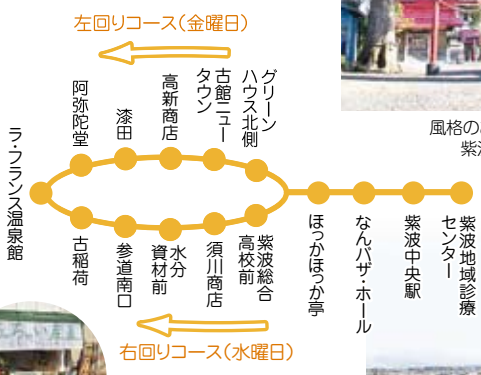
小さな旅のお供に「おだんご」は、いかがでしょうか。古館産直センター・グリーンハウスに隣接して「もちの里　小昼（こびる）ハウス」があります。名物「だんご」と書かれた旗に誘われて、店先でおだんごを味わうのもいいものです。日本有数の作付面積を誇る、もち米の産地・紫波ならではの人気スポットです。

生垣が風情あるたたずまいを醸し出しています

源頼朝が走湯権現を勧請したと伝えられる走湯神社

10年ぶりに復活した二日町鹿踊り

風格のあるケヤキの大木は紫波町指定天然記念物



もちの里　小昼ハウス
紫波町高水寺田中68
☎672-6080

下町地区でみつけた小さな産直

路地を歩くと元気な児童に会いました

城山のふもとにある御蔵屋敷跡から望む風景は格別です

問合せ　役場企画課 ☎672-6871 有線01-8891
岩手県交通（株）紫波営業所 ☎672-2120